



こんにちは とみさと議会です

発行／富里市議会
編集／とみさと議会報編集特別委員会
発行日／平成18年8月10日
住所／〒286-0292
千葉県富里市七栄652-1
TEL.0476-93-1111
FAX.0476-91-3595

第151号



第33回 富里市すいかまつり

6 平成18年
月 定例会



6月定例会の議案と議決結果……………	2
みなさんからの 請願・陳情……………	3
一般質問……………	4

完成間近い 葉山保育園新園舎



6月定例会の議案と議決結果

市長提出議案

同意第1号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	多数同意
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて	多数承認
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて	多数承認
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて	多数承認
議案第1号	工事請負契約の締結について	全会可決
議案第2号	富里市国民保護協議会条例の制定について	多数可決
議案第3号	富里市国民保護対策本部及び緊急対処事態対策本部条例の制定について	多数可決
議案第4号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	多数可決
議案第5号	議会の議決に付すべき公の施設の独占的利用等に関する条例を廃止する条例の制定について	多数可決
議案第6号	富里市中小企業資金融資条例の一部を改正する条例の制定について	全会可決
議案第7号	平成18年度富里市一般会計補正予算（第1号）	多数可決
議案第8号	平成18年度富里市下水道事業特別会計補正予算（第1号）	全会可決

議員提出議案

発議案第1号	「米国産牛肉の拙速な輸入再々開は行わず、BSE（牛海綿状脳症）の万全な対策を求める」意見書について	多数可決
--------	---	------

6月定例会は、6月6日から始まり、6月20日まで15日間の会期で開かれました。市長から議案八件、承認三件及び同意一件が提出され、それぞれ原案どおり可決、承認、同意しました。

また、議員から発議案一件を提出し、原案どおり可決しました。

一般質問は一人の議員が行い、市の諸問題について見解を求めました。

都市基盤整備調査特別委員会 中間報告（抜粋）

委員長 佐藤繁夫

当委員会は、4月14日、午前9時30分から開催し、担当部・課長から三件の報告がありましたので、その概要について申し上げます。

「六工区について」

今年度は、用地関係では測量後地権者との交渉に入りたいとのこと。工事関係では、盛土工事とフェンス工事等とのこと。

「都市計画道路について」

三・四・三一号線は、今年度は交通広場と駐車場の工事に入るとのこと。七・五・四号線は、仮換地指定後の工事になるので、平成19年度以降とのこと。

「(仮称)酒々井インターについて」

(仮称)酒々井インターチェンジの概ねの予定地は、東関東自動車道の富里と酒々井町との境の千葉寄り付近の予定とのこと。形状は簡易型からトランペット型という通常の形に変更されたとのこと。

本年度中に都市計画決定を行うための作業に入る予定との報告がありました。

以上、当委員会の会議経過報告を終わります。

永年勤続議員表彰

永年にわたり市政の振興に努められました功績により、全国市議会議長会から3名の議員が表彰され、6月6日の本会議場において表彰状が伝達されました。

在職15年以上として表彰

佐藤 繁夫 議員

在職15年以上として表彰

立花 廣介 議員

在職10年以上として表彰

柏崎のり子 議員

みなさんからの請願・陳情

陳情第32号

◆公共工事における建設労働者の適正な労働条件確保等に関する陳情書 …………… 継続審査

陳情第39号

◆ホテル発生地域の埋立て造成に反対する陳情書 …………… 継続審査

陳情第40号

◆十倉字32榎185-411地先境界に関する陳情書 …………… 継続審査

意見書を提出

◆「米国産牛肉の拙速な輸入再々開は行わず、BSE（牛海綿状脳症）の万全な対策を求める」意見書について
(提出先) 内閣総理大臣・厚生労働大臣・農林水産大臣
食品安全担当大臣

議員研修

平成18年度富里市議会議員研修会

期 日：4月21日

講 師：千葉県

内 容：畑地帯総合整備事業について

教育福祉常任委員会視察

期 日：7月3日から5日まで

視察地及び視察項目：

秋田県北秋田市

在宅複合施設「ケアタウンたかのす」の取組について

秋田県秋田市

「子供未来センター」の取組について

秋田県横手市

地域ぐるみで子育て参加（安全パトロール隊）

母親クラブ「はんど・はんど」の取組について

総務常任委員会視察

期 日：7月12日から14日まで

視察地及び視察項目：

北海道釧路市

ラ・釧(せん)評価システムについて

北海道旭川市

災害弱者訪問サービスについて

議会運営委員会視察

期 日：7月19日及び20日

視察地及び視察項目：

埼玉県吉川市

代表質問について

山梨県山梨市

代表質問について

経済環境建設常任委員会視察

期 日：7月26日から28日まで

視察地及び視察項目：

新潟県南魚沼市

一般廃棄物中間処理施設及び最終処分場

富山県富山市

富山市エコタウン事業について

まちなか居住推進事業について

富山県魚津市

まちづくり交付金を活用したまちづくりについて

一般質問

6月定例会では、6日、9日及び13日の三日間にわたり一般質問が行われ、市政に対し活発な議論が行われました。

詳細については、市立図書館にて会議録（8月下旬発行予定）の閲覧、または、富里市議会ホームページ（8月下旬掲載予定）でご覧ください。

※本文は質問者自身の原稿によるものです。

一般質問通告項目

柏崎のり子議員

- (1) 有事法制・「国民保護計画」について
- (2) 「認定こども園」の問題点と課題について
- (3) 教育基本法改悪について

佐藤繁夫議員

- (1) 食育推進計画について
- (2) 道路問題について

立花廣介議員

- (1) 重点実施プラン（平成18年度～平成20年度）について
- (2) 新ゴミ処理施設建設計画の進捗はどうなっているか

猪狩一郎議員

- (1) 日吉倉地先の廃屋対策について
- (2) 市民による提案事業募集について

高橋益枝議員

- (1) キャリア教育について
- (2) ペットボトルのリサイクルとゼロ・ウェイストについて

秋本真利議員

- (1) 過去の質問事項の経過について
- (2) 下水道について
- (3) 監査について
- (4) 市長公約（発言）について
- (5) 計画と要綱について

窪田 優議員

- (1) 富里市における「学校評価」の計画
- (2) 集中改革プランについて

鈴木英吉議員

- (1) 合併を踏まえた富里市のビジョンは

江原利勝議員

- (1) 若者の就労支援について
- (2) 住宅用火災警報器の設置について
- (3) 食育の推進について

中野信二議員

- (1) 防犯対策の強化について
- (2) 日吉台調整池整備計画について
- (3) 入札制度改革について
- (4) 新清掃工場の建設・運営等について
- (5) 外国人市民に対する行政サービスについて

伊藤澄雄議員

- (1) 根本名地区市道の雨水排水対策工事計画について
- (2) 特色ある学校づくり推進事業について
- (3) 児童の登下校における安全対策について

問 認定こども園の問題点と課題について

答 公立でも対応の考え・十分な協議必要

柏崎のり子議員

問 認定こども園は、親の就労に関係なく幼稚園、保育園で乳児から就学前までを対象に教育、保育を行う制度です。幼稚園は学校教育法に基づき四時間の教育要領で給食設備など生活機能の義務付けがありません。保育所は原則八時間で調理室等必置です。認定こども園は現行の最低基準を下げたり、保育料を自由に設定できるなどの問題点もあります。乳幼児の安全、発達が保障され、父母が安心できる認定基準が求められます。

答 幼保連携型、幼稚園型、保育所型、地方裁量型があり、地域の実情に応じて選択できるものと期待している。保育料は適さない場合変更を命ずることができる。

問 私立には教育の独自性があり、対応に難しい点もあると考えますが待機児童解消につながりますか。

答 保育所は定員いっぱいであり幼稚園対応でつなげたい。

問 市長は公立を考えていますか。

答 待機児童があり受け入れたい。



幼稚園でも保育が可能に（向台幼稚園）

問 教育委員会としても乳幼児に最善を保障する視点、そのあり方、条件整備などを検討しその課題を明らかにする話合いが必要です。

答 現実問題として、幼稚園には給食施設等がないので現場が混乱することのないよう十分協議する。

問 市道の改修、改良を

答 予算の確保に努力したい

佐藤繁夫議員

問 市道の亀裂や破損等修理を必要とする市道が増えていきます。

市の財政も厳しく、道路整備の予算が少ないのはわかりますが、市道の改修、改良について、幾つかお尋ねします。

① 来年度予算で道路整備の予算を今年度の倍増にできますか。

② 利用者の多い砂利道の舗装化は。

③ 交通量の多い細い市道の改良は。

答 ① 来年度予算についても、最大限確保できるよう努力します。

② 砂利道の舗装化は、排水等支障のない道については、早期解消に努力します。

③ 人形台から富里高校方面への道は国庫補助事業で、その他の市道は、旭地区等各地の地権者の協力を得ながら検討します。

『地方道路譲与税の増額要求を』

問 ガソリン税の配分を受けた、地方道路譲与税の富里市予算計上は五、三〇〇万円ですが、揮発油税（ガソリン税）は現在暫定税で一、五三・八円ですが、政府は四八・六円、地方自治体は五・二円と、地方自治体は道路整備費用の不足で苦勞しています。

政府に揮発油税の地方配分を増やすよう求めるべきです。
答 全国市長会を通じて働きかけをいたします。



交通量の多い細い市道改良を

問 重点実施プラン・学校施設の改修計画

答 長期的改修計画は現在ない

立花廣介議員

問 このプランは厳しい財政状況の中、諸施策を抑制しなければならぬと言いたいのだと思いが、あまり意欲を感じない。今こそ知恵を絞って政策を練り上げるべきと思う。そこで、①学校の耐震診断・補強等はなぜ重点プランに表記されないのか。

② 南小体育館屋根の改修等、学校施設の改修計画は必要ないか。

答 ① 耐震診断は、重点実施プランには表記されていませんが、児童の学習・生活の場を守ることは市の責務ととらえており、教育委員会において順次進めています。② 学校施設の改修計画は現在、長期計画はありません。老朽化に対する改修は随時対応しています。南小体育館屋根も老朽化のため改修の必要性は認識

していますが、同校については、校舎の屋上防水の劣化が激しく雨漏りも発生しており授業への支障や建物全体に対する悪影響を防止する観点から今年度は校舎を優先



本年度の耐震診断 - 日吉台小

し現在工事を進めています。

今後は、施設の耐震診断等の結果を踏まえた改修計画を策定してまいりたいと思います。

耐震診断・補強対策は、最重要課題の一つと認識しています。

問 市民による提案事業募集の見解は

答 協働のあり方について検討します

猪狩 一郎 議員

問 私は、市の活性化のため市民の方々に、いろいろな事業を提案していただいた方がよいと思います。

市民との協働では、もつと市から踏み込んでいく方がよいのではないかと思います。

市としての見解を伺いたい。

答 これからの行政運営に当たっては、市民との役割分担を明確にしながら協働のまちづくりを進めていくことが非常に重要なテーマとなつてまいりますので、協働のあり方について十分に検討してまいりたいと考えております。

『日吉倉地先の廃屋の解決策』

問 もう十数年間放置されてきた建物は、多くの人々の出入りで家として見る影もありません。

市としての、これまでの対応と今後の解決するための方策は。

答 近隣住民からの要望を受け土地



7つのキーワードで事業推進

所有者に対し、防犯・防災対策上危険であるため「適正な措置・管理をお願いしたい」旨の手紙を送付したことがあります。

今後の方策としては、早急に土地所有者を訪問するなど状況を把握し、土地所有者に対し適正な措置・管理をお願いしたいと考えています。

問 キャリア教育について

答 キャリア・スタート・ウィークを準備

高橋益枝 議員

問 キャリア教育は単なる職業教育ではなく、子供たち一人一人が人間関係形成能力、進路選択能力、意思決定能力、将来設計能力等、全人的な成長・発達のための教育活動です。富里市では県内一〇ヶ所の中で、根本名小、富里北中、富里高校が指定を受けました。今までの職業体験との違いは。

答 企業やNPOと連携して実践し、「働くこと」への関心・意欲の高揚が図られました。

問 今後のキャリア教育の推進は。

答 文部科学省により「キャリア・スタート・ウィーク」の指定を受け、全中学校において五日間以上の職業体験を目指して準備、計画中です。

『ペットボトルのリサイクルとゼロ・ウェイストについて』

問 徳島県上勝町では埋め立てに係るごみをなくし、



ペットボトルは洗って

地球を汚さないためのゼロ・ウェイストのNPO法人を立ち上げました。リサイクル率は八〇%です。富里は。

答 二二・二%です。

問 ペットボトルの処理費用は。

答 一、〇七二万五千円です。

問 使用済みペットボトルを形成し、河川の浄化装置を考えた方がいます。また、それを売ることも。製品化され、効果確認後です。

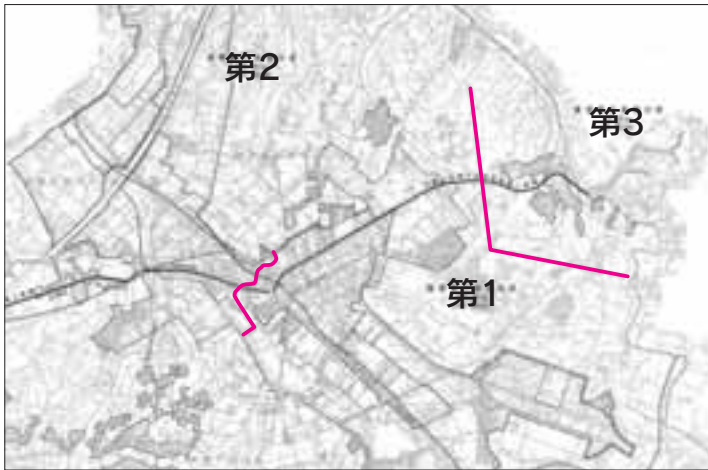
問 根本名地区の下水道整備を推進すべき

答 計画を見直し、認可取得を検討します

秋本真利議員

問 他分区の整備率も八〇%を超えている。市の財政状況や集中浄化槽の改修時期を考えると、根本名や富里台などの密集地を抱える第三分区の整備を推進する時期では。
答 計画の見直しをする。21年度以降に認可取得できると思われる。

『市長公約（発言）について』
問 県のアンケートに一〇年後も現



集中浄化槽の改修前に整備を

状を維持・向上できるとした根拠。
答 人や企業も増えているからです。
問 住民投票は市長公約です。しかし、当選後は一転「住民投票は間接民主主義に反し議会権限を侵す」「住民に意思を表明する機会を与えるもの」と否定的です。主権者は住民で、権限は住民から信託されているにすぎません。その主権者に「機会を与える」という発想はお上意識です。それが次には市の国県へのお上意識に転化します。そこに自治の完結はないのでは。

答 間接民主主義が地方自治の原則。住民投票は住民に直接その意思を表明する機会を与えるもの。

『監査について』

問 住民が市に行った措置請求に対する監査結果の一部は違法では。
答 法が不適切だ。実体を判断した。
問 市の見解は適法としていますか。

答 代表監査委員が不在で答弁できない。後日、協議をしたい。

問 補助金の審査基準は書類化されてるか

答 検討委員会から中間の提言書を得た

窪田 優議員

問 富里市補助金等検討委員会の提言に基づき、補助金の公平、効率的交付に努める審査基準はどのようなものになっているか。

答 各担当課で精査して「ゼロベース」で精査し、その結果で検討する。

問 市単独補助一億八、六〇〇万円は特別多いとは思わないが、金額の削減を目的としたものか。
答 願えれば精査した中で削減できれば削減したい。

問 節減効果、投資効果だけで計れない必要な施策にも重点を置いてください。

答 事業に対する補助か、団体に対する補助か十分尊重しながらやっていきたい。

問 この中に聖域はありますか。

答 聖域は持たせない方向。

問 補助金を出したら口も出すのは当然と考えます。同時に補助金を出している事務局も市が担当しているところについて、今回は対象にしないとなっているがいつ検討

運営補助と事業補助の状況

区 分	金額(千円)	割合%	件数	割合%
運営補助金	55.337	29.7	64	59.2
事業補助金	23.347	12.5	15	13.9
運営・事業補助金	46.128	24.8	3	2.8
利子補給	11.171	6.0	7	6.5
その他	50.245	27.0	19	17.6
合 計	186.228	100.0	108	100.0

※運営・事業＝運営補助金と事業補助金が混在しているもの

(富里市補助金等検討委員会資料から引用)

対象になるのか。

答 それも含めて、調査研究してこれから検討してまいります。

問 すべてがこれからになっているが期日を決めて対応すると言って欲しいと思います。

答 19年度予算に反映する。

問 合併を踏まえた富里市のビジョンは

答 長期的な視点にたつて検討する

鈴木英吉議員

問 成田空港は民間ベースになってから飛躍的に伸びてきました。その中で国際空港の需要は増え、経済効果は増大しています。現在、富里市を除く芝山町、多古町、神崎町、栄町は成田市との合併を堅持しています。住民の利益を考えれば当然のことで、いくら削減的改革をしても経済の立て直しは図れないし、反対に、市民に不安を残すだけです。

我が富里市の甘い行政に市民の不満の声が多いことを市長は理解していますか。次の質問に具体的に回答してください。

成田市との合併については。

答 平成18年3月27日に下総町、大栄町を編入合併したばかりなので次の合併の議論をするのは難しい。今後、県の合併構想を参考にする。

問 福祉サービスの充実について、手話通訳の設置は考えているか。
答 その事業は、展開していない。



自主搬入や跡地問題は？

コミュニケーション支援の中で手話通訳派遣の項目があるので、今後需要の状況をみて検討する。

問 クリーンセンターの跡地は。

答 平成23年に新焼却施設が供用開始するので、その後施設の安全性を確認しながら検討していく。また、取り壊し費用は、約一億数千万円はかかる。

問 火災警報器の設置について

答 台所への設置は努力義務

江原利勝議員

問 火災での逃げ遅れによる死者が後を絶たないため消防法が改正され火災警報器の設置が義務付けられました。既存住宅は20年6月1日までにすべての住宅です。一台当たり六千円から一万二千円の高額なうえ、複数設置は住民の負担増になり、台所への設置や高齢者等の対応と負担軽減についての考えは。

答 新築住宅は平成18年6月1日新築工事着工から設置義務です。

台所は火災予防条例によって努力義務としていますが。罰則規定はありません。六五才以上の高齢者で独居の方は、福祉サービスのうち対象としています。

『若者の就労支援について』

問 若年者を対象に就業支援サービス（ジョブカフェちば）の出張版が昨年

度富里市で実施され、成果と今後の雇用対策について。

答 延べ参加人数七〇名、うち、四名の市民参加があり、一名が就職に至りました。今年度も広域を対象者を募り、11月、1月、2月の三回を実施予定しています。

問 キャリア教育について。
答 今年度「キャリア・スタート・ウィーク」によって市内全中学校の職業体験を実施します。



火災警報器の設置が義務化
(資料：社団法人日本火災報知器工業会)

問 市有青パトの自主防犯組織での利用は

答 貸出要綱に基づき利用していただく

中野信二議員

問 二台の市所有「青色回転灯等装備自動車」（青パト）の今後の活用計画はどうなっているか。

答 一台は小学生下校時間帯でのパトロールに、もう一台は、地域の防犯活動推進のため貸出要綱を策定し、自主防災組織へ貸出をしていきたい。

問 「千葉県みんなのちからで行う

防犯活動支援事業補助金」をどう活用していくのか。

答 当補助金は、防犯意識啓発事業やパトロール活動事業等を対象としており、当市では予算面・事業内容等を踏まえ、19年度の活用を検討したい。

『外国人市民への行政サービス』

問 外国人市民の生活実態、ニーズを行政サービスにどのように反映させているか。

答 生活実態やニーズの把握について、市独自の調査等は特に実施していない。

問 日常生活サポートのための行政サービスは。

答 四か国語のガイドブックを作成し、市役所で配布している。

問 外国人市民サポートの行政組織はどうあるべきか。

答 実態に即した行政運営が必要で、富里国際交流協会との役割分担を含め協議を重ねている。



活用間近の青色回転灯装備車

問 根木名地区市道の排水対策工事計画は

答 市道から調整池まで排水管を敷設

伊藤澄雄議員

問 こぶしの里入り口地先の市道排水対策工事について。

答 こぶしの里入り口付近の市道排水対策工事についてでございますが、市道から流末となる水路までの排水ルートが確保できなかったが、近隣地権者のご協力により暫定的に調整池を設置することが可能となりました。よって市道から調整池までの排水管の敷設を近々実施できる段階となっております。

問 根木名新田地区の今後の工事計画について。

答 根木名新田地区の市道排水につきましましては、現在公共用地内での排水ルートで整備が図れるよう検討中でございます。

『教育問題』

問 児童の登下校時における安全対策について。

答 通学路の安全点検徹底と要注意箇所の周知徹底、登下校時の児童・生徒の安全管理の徹底、児



根木名地区市道の排水工事

童・生徒に危険予測・回避能力を身につけさせるための安全教育の推進、不審者に関する情報の共有や警察との連携の五項目です。

次に、学校現場での事故防止対策の現状について、市では防災無線を活用した地域住民への協力呼びかけ、防犯ステッカー貼付の公用車の地域巡回を行っています。



真夏に咲くひまわりの花

議会を傍聴しませんか

9月定例会は

9月1日(金)から開会予定です。

※詳しい日程などは議会事務局にお問い合わせください。
 ※本会議の様子は市民課ロビー（市庁舎1階）のテレビでも
 ご覧いただくことができます。

ご意見・ご感想をお寄せください！

議会報を読んで感じたことなど
 皆様のご意見をお待ちしております。
 また、議会報は市議会ホームページでも
 ご覧いただくことができます。

〒286-0292 富里市七栄652-1 議会事務局
 TEL.0476-93-1111 FAX.0476-91-3595

富里市議会ホームページアドレス

<http://www.city.tomisato.chiba.jp/gikai/index.html>

編集後記

今回は小学1年生の詩をご紹介しますと思います。「一年一組せんせいあのね」鹿島和夫編（理論社）の一部からです。

おとうさん

おとうさんのしゃしんがあるから
 あさになったら「おはよう」といいます
 よるになったら
 「おやすみなさい」といいます
 いもうともあかちゃんもおかあさんも
 てをあわせます
 おとうさんはなんにもいいません

子供の感性と表現には驚かされます。

子供たちは、さまざまな家庭や地域の中で育てられます。

日本は1994年に子どもの権利条約を批准しました。今、子供たちを取り巻く環境を整えることが大切ではないでしょうか。

（高橋益枝 記）

とみさと議会報編集特別委員会

委員長／猪狩一郎 副委員長／江原利勝 委員／中野信二 高橋益枝 櫻井優好 鈴木英吉 栗原恒治